



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 日東富士製粉株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2003 URL <https://www.nittofujii.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 佳久
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 坂田 喜章 (TEL) 03-3553-8781
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	27,307	△2.3	2,145	△1.2	2,386	3.2	1,737	7.9
2020年3月期第2四半期	27,951	7.6	2,171	30.8	2,313	26.5	1,610	1.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,329百万円(44.7%) 2020年3月期第2四半期 1,610百万円(△7.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	379.60	—
2020年3月期第2四半期	351.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	49,746	38,665	77.6
2020年3月期	49,541	36,867	74.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 38,609百万円 2020年3月期 36,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	106.00	—	116.00	222.00
2021年3月期	—	114.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	103.00	217.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,000	△2.7	4,100	△10.2	4,600	△7.4	3,300	△2.5	720.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	4,692,364株	2020年3月期	4,692,364株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	113,910株	2020年3月期	113,820株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	4,578,472株	2020年3月期2Q	4,578,734株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、「添付資料」3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、中期経営計画「Next Future 2020」を策定し、事業戦略として「新しい市場へ」「新しい商品へ」「新しい分野へ」を掲げ、特色ある製品の開発や、美味しさと健康を基軸とした商品開発に取り組んでおります。

当社グループの第2四半期の業績につきましては、売上高は、外食向けパスタや贈答向け菓子用の小麦粉を中心に若干減少し、273億7百万円（前年同期比 2.3%減）となりました。利益面では、全社一丸となり効率化を進めコスト削減に努めたことや、外食事業が堅調に推移し、経常利益は23億8千6百万円（前年同期比3.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益17億3千7百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

(前年同期間比)

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	27,951	27,307	△644	△2.3%
営業利益	2,171	2,145	△25	△1.2%
経常利益	2,313	2,386	73	3.2%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1,610	1,737	127	7.9%

〔セグメント別営業概況〕

① 製粉及び食品事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	24,225	23,126	△1,099	△4.5%
営業利益	2,041	1,857	△184	△9.0%

「製粉及び食品事業」につきましては、売上高は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、外食向けパスタや贈答向け菓子用粉を中心に若干減少したことにより、前年同期比4.5%減の231億2千6百万円となり、営業利益につきましても、修繕費等のコスト削減に努めたものの、18億5千7百万円（前年同期比9.0%減）となりました。

② 外食事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	3,649	4,114	464	12.7%
営業利益	39	178	138	349.9%

「外食事業」の㈱さわやか（当連結対象期間1月～6月）につきましては、主力のケンタッキーフライドチキン店のテイクアウト等による販売が好調だったことにより、売上高は前年同期比12.7%増加し41億1千4百万円となりました。営業利益は、増収に伴う売上総利益の増加により、1億7千8百万円（前年同期比349.9%増）となりました。

③ 運送事業

(単位：百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期差	前年同期比
売上高	1,012	987	△25	△2.5%
営業利益	74	95	21	29.2%

「運送事業」の日東富士運輸㈱につきましては、売上高は、前年同期比 2.5%減少し9億8千7百万円となりました。営業利益は、燃料費が低水準に推移したことや、配送の効率化を行ったことにより、9千5百万円（前年同期比29.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債、純資産の状況は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	2020年3月期	2020年9月期	比較
流動資産	24,382	24,089	△293
固定資産	25,158	25,657	498
資産計	49,541	49,746	204
流動負債	9,234	7,424	△1,809
固定負債	3,440	3,656	216
負債計	12,674	11,081	△1,593
純資産	36,867	38,665	1,798
負債・純資産計	49,541	49,746	204

当第2四半期連結会計期間末の当社グループの総資産は、前連結会計年度末に比べ2億4千万円増加し、497億4千6百万円になりました。

流動資産は240億8千9百万円で、原材料及び貯蔵品等が増加した一方、短期貸付金（キャッシュ・マネジメント・システムによる実質的な現金及び現金同等物）や現金及び預金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ2億9千3百万円減少しました。固定資産は256億5千7百万円で、投資有価証券の時価評価による増加等により、前連結会計年度末に比べ4億9千8百万円増加しました。この結果、資産合計は497億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億4百万円増加しました。

流動負債は74億2千4百万円で、支払手形及び買掛金や流動負債その他（未払金・未払費用等）の減少等により、前連結会計年度末に比べ18億9百万円減少しました。固定負債は36億5千6百万円で、繰延税金負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ2億1千6百万円増加しました。この結果、負債合計は110億8千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億9千3百万円減少しました。

純資産は利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ17億9千8百万円増加し、386億6千5百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.3%増加して77.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、2020年度を最終年度とする中期経営計画「Next Future 2020」において、事業戦略として「新しい市場へ」「新しい商品へ」「新しい分野へ」を掲げ、特色ある製品の開発や、美味しさと健康を基軸とした商品開発に取り組んでおります。

「製粉及び食品事業」につきましては、国内市場は少子高齢化や、人口減少による需要の後退が販売競争を一段と激化させており、価格競争力の一段の強化等が喫緊の課題となっております。

「外食事業」では、業界内での競争激化と消費者の節約志向が続くなか、各店舗に合わせた効果的な事業運営が必要とされています。また、消費者の食の安全・安心に対する意識も一段と高まっており、これに応える店舗運営にも注力してまいります。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響等により、当社グループを取り巻く環境は大きく変化していますが、「原料調達・製造・販売・開発・物流」が一体となり、徹底した効率の追求と競争力の強化に取り組むとともに、三菱商事グループ各社との連携強化や、(株)増田製粉所との開発・営業面でのシナジー効果をさらに増加させることにより、この変化を業績拡大へ繋げるべく最大限努力してまいります。さらに、海外戦略として、ベトナムの子会社(NITTO-FUJI INTERNATIONAL VIETNAM CO., LTD.)及びタイの子会社(Nitto Fuji International (Thailand) Co., Ltd.)を通じてアジア地域での事業拡大にも努めてまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,285	749
受取手形及び売掛金	7,623	7,330
商品及び製品	2,335	2,319
原材料及び貯蔵品	5,184	6,349
短期貸付金	7,348	6,788
未収還付法人税等	5	0
その他	605	554
貸倒引当金	△5	△3
流動資産合計	24,382	24,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,205	5,013
機械装置及び運搬具（純額）	3,329	3,199
土地	4,836	4,800
その他（純額）	468	530
有形固定資産合計	13,840	13,543
無形固定資産		
のれん	81	71
その他	528	511
無形固定資産合計	610	582
投資その他の資産		
投資有価証券	8,051	8,891
差入保証金	648	753
退職給付に係る資産	1,559	1,500
繰延税金資産	161	111
その他	342	332
貸倒引当金	△56	△58
投資その他の資産合計	10,708	11,530
固定資産合計	25,158	25,657
資産合計	49,541	49,746

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,788	3,954
短期借入金	500	500
1年内返済予定の長期借入金	252	84
リース債務	0	0
未払法人税等	643	732
賞与引当金	576	466
役員賞与引当金	46	16
その他	2,426	1,670
流動負債合計	9,234	7,424
固定負債		
繰延税金負債	2,427	2,652
役員退職慰労引当金	77	75
退職給付に係る負債	307	313
資産除去債務	430	430
リース債務	4	4
その他	193	180
固定負債合計	3,440	3,656
負債合計	12,674	11,081
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	4,049	4,049
利益剰余金	27,153	28,360
自己株式	△292	△292
株主資本合計	33,410	34,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,625	4,205
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△1	△20
退職給付に係る調整累計額	△219	△193
その他の包括利益累計額合計	3,404	3,992
非支配株主持分	51	55
純資産合計	36,867	38,665
負債純資産合計	49,541	49,746

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	27,951	27,307
売上原価	21,071	20,529
売上総利益	6,880	6,778
販売費及び一般管理費		
販売手数料	280	286
販売運賃	1,190	1,207
貸倒引当金繰入額	△2	△0
給料及び手当	1,081	1,063
賞与引当金繰入額	181	181
役員賞与引当金繰入額	15	16
退職給付費用	39	63
役員退職慰労引当金繰入額	9	11
のれん償却額	10	10
その他	1,904	1,792
販売費及び一般管理費合計	4,709	4,632
営業利益	2,171	2,145
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	70	65
固定資産賃貸料	61	135
その他	35	68
営業外収益合計	173	273
営業外費用		
支払利息	2	2
支払補償費	12	—
海外子会社駐在員に係る源泉所得税負担額	4	6
その他	11	23
営業外費用合計	31	32
経常利益	2,313	2,386

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	1	140
投資有価証券売却益	—	3
貸倒引当金戻入額	—	0
保険差益	—	45
特別利益合計	1	189
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	22	17
減損損失	—	30
投資有価証券評価損	0	0
特別損失合計	23	48
税金等調整前四半期純利益	2,291	2,528
法人税、住民税及び事業税	665	778
法人税等調整額	6	6
法人税等合計	672	784
四半期純利益	1,618	1,743
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,610	1,737
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	5
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	580
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△22	△20
退職給付に係る調整額	△10	26
その他の包括利益合計	△8	586
四半期包括利益	1,610	2,329
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,604	2,325
非支配株主に係る四半期包括利益	6	4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,291	2,528
減価償却費	648	621
減損損失	—	30
のれん償却額	10	10
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8	△109
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23	△30
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	56	58
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2	6
退職給付費用 (組替調整分)	△15	37
受取利息及び受取配当金	△75	△70
支払利息	2	2
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△3
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	0
固定資産売却損益 (△は益)	△1	△140
固定資産除却損	22	17
保険差益	—	△45
売上債権の増減額 (△は増加)	893	290
たな卸資産の増減額 (△は増加)	752	△1,152
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	94	50
仕入債務の増減額 (△は減少)	△775	△832
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△404	△765
その他	△65	△6
小計	3,398	497
利息及び配当金の受取額	75	70
利息の支払額	△3	△2
保険金の受取額	—	60
法人税等の支払額	△1,188	△689
法人税等の還付額	—	5
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,282	△57

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	—	167
有形固定資産の取得による支出	△658	△477
有形固定資産の売却による収入	1	298
無形固定資産の取得による支出	△10	△14
のれんの取得による支出	△10	—
投資有価証券の取得による支出	△9	△10
投資有価証券の売却による収入	—	10
短期貸付金の増減額 (△は増加)	0	0
長期貸付金の回収による収入	2	0
差入保証金の差入による支出	△2	△108
差入保証金の回収による収入	0	4
その他	△12	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△698	△148
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△168	△168
配当金の支払額	△595	△531
自己株式の取得による支出	△0	△0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△4	—
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△769	△700
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	△14
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	801	△921
現金及び現金同等物の期首残高	5,324	8,411
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,125	7,490

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響について、収束時期等を予測することは困難ではありますが、当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績等に与えた影響は軽微と判断しております。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化した場合等、今後の状況変化により、将来の連結財務諸表に重要な影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結財務諸表計上額
	製粉及び食品事業	外食事業	運送事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,220	3,649	82	27,951	—	27,951
セグメント間の内部売上高又は振替高	5	0	930	936	△936	—
計	24,225	3,649	1,012	28,888	△936	27,951
セグメント利益	2,041	39	74	2,155	15	2,171

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結財務諸表計上額
	製粉及び食品事業	外食事業	運送事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,122	4,113	72	27,307	—	27,307
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	0	915	920	△920	—
計	23,126	4,114	987	28,227	△920	27,307
セグメント利益	1,857	178	95	2,131	14	2,145

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「製粉及び食品事業」セグメントにおいて、当社の東京都大田区にある有社宅の売却決定に伴い、売却予定資産となったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該資産の減損損失を計上しております。

「外食事業」セグメントにおいて、収益性が低下しており、将来キャッシュ・フローがマイナスと見込まれる店舗資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において30百万円であります。